

ッケのつくるえほん CE (Classroom Edition)



物語を、つくり・語り・分かちあおう

「ピッケのつくるえほん」は、おはなしづくりソフトです。

画面上の簡単な操作で、コブタのピッケや仲間たちを主人公におはなしづくり。 プリンターで印刷すれば絵本をつくることができます。電子黒板やプロジェクターを利用して プレゼンテーションができます。物語をつくり・語り・分かちあう、物語を通した創造表現活動は 自己肯定感を高め、21世紀を生きる子どもたちの「つくる力」と「伝える力」を育てます。



想像力+創造力+表現力





プレゼンテーションカ +コミュニケーションカ

活動の3ステップ

1 物語をつくる。

2 物語を外へ取り出す。





〜 操作はとっても簡単

各種コマンドは画像アイコンで表示、直感的にわかるインターフェースです。 ポーズの変更をインタラクティブに行える、喜怒哀楽の感情バリエーション を選べるなどにより、発想を促し物語を深めます。





[ピッケのつくるえほん] は 子どもたちの創作活動に 寄り添い支援します。

You did it!



ピッケのつくるえほん CE アクティビティ



| ** | 創造表現活動で、「つくる力」と「伝える力」を伸ばします

つくる喜びを味わう

物語の世界で心を解き放ち自由に遊ぶことは、子どもたちの心を楽しみで満たします。

コミュニケーションの基盤を育てる

自分のつくったお話を人に聞いてもらうことは、嬉しく誇らしいものです。認められることで 子どもたちの心の中に、自分を肯定し人を信頼できるコミュニケーションの基盤が育ちます。

つくる側になる

現代社会では、食材もオモチャもつくる側と使う側が分かれてしまっています。 生活に身近な絵本をつくることで、その境を越えることが当たり前になります。

例えばこんな使い方

おはなしをつくろう

「いつも買ったり借りている絵本。今日は皆が作ります」 ポーズをつけ、顔の表情を選び、文字を入力して物語をつ くります。出力して製本。電子黒板上で画面をプレビュー しながら自作を発表。互いに鑑賞します。

かけ算絵本をつくろう

自分の作った文章題を絵本にしようとすると、あいまいな 理解のままでは表現することができません。つまずいて いる箇所が浮彫りになります。

下級生のための教科書をつくろう

難しいことをやさしく、やさしいことを楽しく、相手の視点 に立って、わかりやすく読みたくなる教科書をつくります。 物語絵本との違いを考え、表現を工夫します。

絵本を贈ろう(異世代・異文化との交流)

贈る相手に想いを馳せると、テーマや言葉を大切に選びます。 交流を通して、互いを知り尊重します。









国語、算数、英語、情報、総合などはもちろん、特別支援教育にもご活用いただけます。

- * 英語やローマ字の絵本もつくれます。
- * クラス分けフォルダがあり、管理画面から一括管理できます。
- * おはなしデータの保存場所を、学内LAN上の共有フォルダなど 任意のフォルダに指定できます。
- * 万が一の時にも安心なオートセーブ機能があります。





「ピッケのつくるえほん」ホームページで 詳細をご覧いただけます。

使用シーンの動画や子どもたちによる絵本作品の他 オンラインで操作感をお試しいただける無料体験版もあります。

ピッケのつくるえほん 検索 マ http://www.pekay.jp/



ピッケのつくるえほん CE アカデミック価格(税別)※学校法人対象

パッケージ版	4,800円
追加ライセンス	4,000円
1校ライセンス(1年間)	38,000円
1校ライセンス(5年間)	180,000円

販売総代理店: ダイワボウ情報システム株式会社

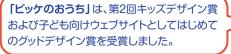


「ピッケのつくるえほん」に登場するキャラクターは「ピッケのおうち」の仲間です。「ピッケのつくるえほん」

[ピッケのおうち] 企画・デザイン・制作: 朝倉民枝 (株式会社グッド・グリーフ)

ビッケのおうち http://www.pekay.jp/

株式会社 グッド・グリーフ お問い合わせ: help@pekay.jp



Good

Grîef!